

重要文化財
「対馬宗家関係資料」

毎日記の修理

平成31年3月28日作成



BEFORE

虫食いで紙がぼろぼろ
になって飛び出したり
押しつぶされて折れ曲
がったり…



協議

文化庁・所有者(長
崎県)・修理業者(国宝
修理装演師連盟加盟工房
修理工房 幸匠株式会社)
で、どのように修
理するか話し合う



修理

専門の技師による
修理作業



AFTER

虫食いの穴埋めや、
しわ・折れの解消
などにより、元の姿
に近づいた!

これでまた、
展示や研究に
活用できる!



おかえり!



納品

無事に資料館へ
届けられる

まいにちき #毎日記

江戸時代の対馬藩で作成さ
れた各部署の業務日誌

対馬歴史民俗資料館には、
3800冊ほど伝来。作成部
署によっては、江戸時代を通
じ、残るものがある



▲柿渋染めの茶表紙に表題・
収録年月・部署名などを記し、
麻紐で綴じるスタイルが一般的



▲半年分(6～7冊)を1冊
にまとめた30cm近い厚み
のものも!

平成24年
国・重要文化財
「対馬宗家関係資料」
に指定!

本修理事業費の一部は、
公益財団法人
朝日新聞文化財団
から文化財助成金を得て
実施しています。